



みはらし



新入職員 近隣地域の散策研修



Tokorozawa
Mihara
General
Hospital

Contents

- 2-3 ● 所沢美原総合病院 入職式
- 4 ● 病院標語と巨樹の会由来の紹介
- 5 ● カンボジア研修報告
- 6 ● 所沢美原総合病院 大新年会
- 7 ● 職員の知識を深める会(夜の茶話会)



入職式

所沢美原総合病院



令和7年4月1日、
桜の便りが次々と聞かれる中、
当院の入職式が執り行われました。

今年度は医局4名、看護部38名、医療技術部21名、
合計63名の新入職者を迎めました。

入職式では院長より新入職者へ向けてこれから一緒に働いていく仲間として歓迎のメッセージが送られました。今年は開院から1年以上が経ち、病院全体として落ち着いてきた中での入職式となり、新入職者をしっかりと迎え、病院の更なる発展へと共に歩んでいくという雰囲気の中、昨年以上に緊張感の増した式となりました。新入職者も緊張の面持ちで式に臨んでいましたが、その表情は新しい環境に飛び込む期待に満ち溢れているようでした。



入職式後には2日間にわたりオリエンテーションが開催されました。各部署紹介や各種研修などに加え昼食会も経て、新入職者たちもお互いにコミュニケーションが増えていき、これから日々を楽しみにしているように見えました。

当院はこれから更なる成長を目指し「One team」を胸に職員が一丸となり、「患者さま第一」の医療の提供を目指します。



入職式の日は寒く雨が降る中となりましたが、その中でも咲いた桜は散らず見事な満開となりました。私たちも新たな仲間たちと共に学び、成長し、医療人としてしっかりと花を咲かせられるよう努力していくたいと思います。

BLS 研修

2日目のオリエンテーションではBLS(一次救命処置)研修が行われました。先輩たちから丁寧で熱い指導を受け、細かい注意点にも気を配りながら、みなで協力して実技訓練を行いました。

所沢美原総合病院の標語

One team (Teamwork + Inclusion)

皆が自由に正直に話し合い、それぞれの考え方や価値観に違いがあることを認め、その違いを尊重した上でお互いを信頼し、各々の経験や能力を活かして、同じ目標達成のために互いに協力し高め合うこと

Innovation (変革・刷新)

新たな考え方や技術を取り入れて、医療のあらゆる分野に新たな価値を生み出し、患者様のために有益な変革、刷新をもたらすこと

「手には技術
頭には知識」

Empathy (共感・思いやり)

苦しんでいる患者様の立場になって、患者様が感じていることや思っていることに心を向け、その痛みや苦しみや気持ちを理解したり共有したりすることができること

「患者様には愛を」

Integrity (正直・道徳・倫理)

正直さの実践と共に、高い道徳・倫理的な原則と価値觀を持って一貫し、妥協なくそれらを遵守して、患者様のため懇切丁寧に医療を行うこと

「志は高く
敷居は低く
懇切丁寧に」

Quality

単に医療の質だけではなく、hospitality（おもてなし）やamenityなど様々な面で質が高いこと

Further education of those who serve
(更なる医療従事者の教育を!)

「我々は、この価値觀を共に育み伝統と成す」

巨樹の会由来と歩みの物語

九州福岡矢部川のほとりに巨樹となる一粒の「種」は生まれた。その一粒の種は、やがて苗となり絆を作り青年期から熟年の月日を過ぎ、更に年輪を重ね、今この大空に聳え立つ巨樹となった。
ここまで幾多の困難を乗り越えたこの樹の人生は登り坂と下り坂、時には真坂と向かい風…雨や嵐、強風の横風や雹や雷に耐え、また生まれ歩んだ幼少期の世は食糧不足、満腹こそが喜びの時勢。しかしこの樹は苦くして和魂洋才を持ち合わせていた。そんな中でこの樹は大地と太陽と水への弛まない感謝を忘れず、光祖と神様への念を怠らず、自らの哲学を戒め正義を貫き通す信念が、枝を茂らせ大樹と呼ばれるまでに至ったのかもしれない。

「巨樹の会命名のあらすじ」より一部抜粋

カンボジア 研修報告



3泊5日でカンボジア研修に参加させていただきました。

まず初めに、成田空港で瓜生田理事長より自衛隊式点呼を教わりました。集合時の簡便な点呼方法で、全員が自分と前後の人の番号を把握しておきます。参加者総勢27名はすぐにチームワークを発揮し、速やかな集合ができておりました。

アンコール小児病院は創設時の「すべての患者を自分の子供のように大切に」という理念は今も変わらず、「衛生、安全、栄養」知識のシェアと医療が提供されていました。カンボジアの人はみんな笑顔が印象的で友好的な方ばかりです。

記念パーティでは鳴り続ける音楽に合わせてみんなでダンスを踊ります。最初は恥ずかしがった私達も最後は教えてもらったステップを覚えて一緒にステージへ上がり、みんなで踊り、大変盛り上がりました!研修が終了しグループを解散する時には、参加者同士の絆が深まっていたこともあり、お別れが名残惜しかったですが、とても楽しく有意義な研修となりました。

看護部 山田

所沢美原総合病院は

フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーの支援を続けています。

フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーとは?

未発達の医療環境に苦しむ子どもたちの小児医療支援を行うために設立されたNPO法人です。
アンコール小児病院はこの支援を受けて活動しています。



▲ 待合ロビー



▲ 診察室



▲ リハビリ室



▲ 病院で育てている野菜畠



令和7年 所沢美原総合病院

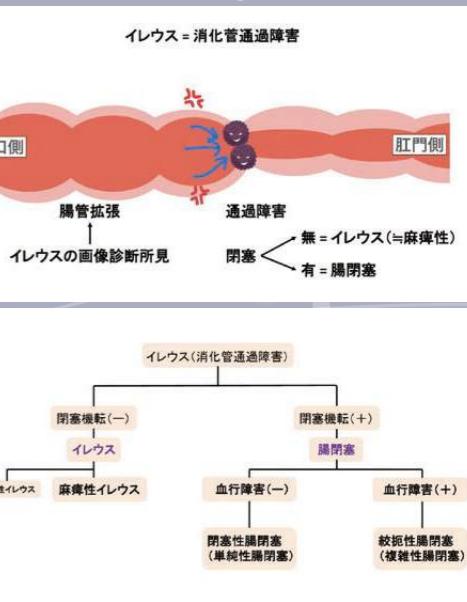
大新年会

2025年1月29日
職員慰労のため、
川越プリンスホテルで
新年会を行いました。

美味しい料理やお酒を楽しみながら、
職員同士の親睦を深めることができ、
新年からの仕事に新たな気持ちで取り組む
意欲が湧いてくる大変有意義な催しとなりました。



▲ 余興では会場全体が一体感を持つことができました。



職員の知識を深める会 ～夜の茶話会～

当院では職員の知識を高めるため、「職員の知識を深める会（通称：夜の茶話会）」を実施しています。この会は週に2回の頻度で開催され、医局・看護部・医療技術部・事務部などの各部署から毎回ランダムに10名程の職員が集まり、その中の1名が講師となって得意分野の勉強会を行います。すぐに臨床現場や業務に活かせる知識を学ぶ事ができ、大変有意義な時間となっています。

また、普段はなかなか話す機会が少ない他部署の職員同士でコミュニケーションをとる機会となり、仕事をする上で大切な多職種連携に繋がる貴重な場となっています。

この「夜の茶話会」は、2024年6月26日の第1回目から数えて、約1年間ですでに70回以上の実績があります。今後もこの取り組みを通して、各部署の垣根を越えたワンチームとなり、より良い医療の提供ができるよう研鑽に努めていきます！

目的

- 多職種の専門性を理解することで、知識の幅と視野を広げる
- 部署間の垣根なく多職種連携を深め、信頼関係を築く



ホームページのご案内

病院の内容は、ホームページでご覧いただけます。
ぜひご参照くださいませ。
グループ病院へのホームページにもリンクできます。

所沢美原総合病院



<https://tmgh.jp/>



私たちと一緒に働きませんか？

募集職種

- 医師 ● 看護師 ● 介護福祉士 ● 看護補助者 ● 理学療法士 ● 作業療法士
- 言語聴覚士 ● 臨床検査技師 ● 放射線技師 ● 臨床工学技士 ● 薬剤師
- 管理栄養士 ● 救急救命士 ● 社会福祉士 ● 事務職員

医療スタッフ
募集中

詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ

TEL: 04-2997-8199 (代表) 総務課採用担当まで



所沢美原総合病院 広報誌

Vol.5

み や ら し

令和7年6月発行



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

所沢美原総合病院

〒359-0045 埼玉県所沢市美原町2丁目2934-3

<https://tmgh.jp/>

TEL 04-2997-8199



FAX 04-2997-8196



電車ご利用の場合

西武新宿線「新所沢駅」東口下車 徒歩8分

バスご利用の場合

新所沢駅東口 西武バス乗車

「所沢市民体育館」バス停下車 目の前

タクシーご利用の場合

西武新宿線「新所沢駅」東口より約5分